

# 山元町

## (1) 概要

本町の特定環境保全公共下水道は、昭和54年度に事業認可を受けて平成5年度に供用開始し、平成26年度末の下水道普及率は39.5%、整備面積は386haとなっています。農業集落排水は、これまでに5地区を整備しており、そのうち花釜地区を平成17年度に公共下水道へ接続しました。また、中浜、磯の2地区については東日本大震災により被災したため廃止となっており、現在は坂元、上平の2地区が運用されています。平成26年度末で普及率は11.3%、水洗化率は75.1%となっています。合併処理浄化槽事業については、平成7年度から個人設置型にて事業を進めています。当町の浄化槽における整備率は26.4%となっており整備が遅れている状況にあります。

## (2) 生活排水処理普及率の推移

生活排水処理普及率：H26 77.2%      H37 89.4%      H47 100%

## (3) アクションプラン達成のための各事業の取組

### 1) 下水道事業（単独）

東日本大震災により被害を受けた沿岸部の土地利用計画に合わせて事業計画の見直しを行い、平成37年を整備完了として計画的な整備に努めます。また、平成30年度を目標に坂元地区農業集落排水を公共下水道に接続する計画です。

下水道普及率：H26 39.5%      H37 48.9%      H47 48.9%

### 2) 集落排水事業（農集）

処理施設が老朽化している坂元地区農業集落排水について、事業効率を高めるため、平成30年度を目標に公共下水道へ接続する計画です。

集落排水普及率：H26 11.3%      H37 2.5%      H47 2.5%

### 3) 合併処理浄化槽整備事業

本町では、平成7年度から個人設置型の浄化槽設置事業を行っています。現在は循環型社会形成推進交付金事業により補助金を交付し、普及を促進しています。浄化槽未普及人口が多いため、今後の普及促進が課題となっています。

浄化槽普及率：H26 26.4%      H37 38.0%      H47 48.6%

## (4) 住民との協働

年間を通じた未接続世帯の戸別訪問及び工事施工前や供用開始時、受益者負担金納付書発行時等に戸別訪問を実施し、水洗化率の向上を図っています。